

# ♡移行していく子ども達♡

2026年8月 山口恭子

つき組は、ハイハイや歩くことで自分の行きたい場所に自由に行くことができるお子さんが、増えてきました。隣のクラスのほし組が見えるように、アコーディオンカーテンを開けておくと、興味を持ってのぞき始めます。

のぞく時間が、どんどん長くなると指差しやアイコンタクトで行きたい思いを教えてください。

この時が、いよいよつき組からほし・はな組への移行のタイミングです。

## ほし・はな組へ移行にむけての子どもの準備

✿手づかみやスプーン等で自分で食べる事が出来、食事面で自立している。

✿歩行が安定し手が自由に使えるようになる。

両手で物を運ぶことができる。

手すりを持って階段の昇り降りができる。

園庭やホールなど活動の環境が広がっていきます。

✿言葉に興味があり、理解しようとする。

口元を見せてゆっくり話しかけると

指をさして物の名称を知りたがり、話している人の口元をよく見るようになります。  
自分でコミュニケーションをとる基盤となります。

✿園生活に慣れ、緊張なく過ごせている。

✿日常生活に興味がある。

① 戸外に出る時には帽子と靴を用意する。

② トイレやオマルに慣れる。

③ 座ってパンツやズボンをはこうとする。



しっかりとつき組に愛着形成をした子ども達です。

ほし・はな組という新しい環境に移行し自分で出来る喜びに満たされていく事でしょう。

ニッコリ笑顔で前進していく子ども達に頼もしささえ感じます。

子ども達の内なるエネルギーを尊重していきたいです。里帰りは大歓迎です。